

### 企画展

## 「はたらく道具たち -職人の仕事道具-」

会期：2024年4月13日(土)～6月30日(日)

観覧料：無料

ひと昔前までのくらしでは、職人たちはわたしたちの生活にとても身近な存在でした。大工、屋根屋、板金屋などの職人たちは家を建てるときに欠かせない存在でしたし、襖など家の中の調度品は建具屋が作っていました。農作業に欠かせない鍬や鋤は鍛冶屋が作り、壊れたときは職人に修繕してもらい、長く使うことができました。桶などの生活道具も同様に、その多くは職人たちの手で作られ、修繕され、利用されてきたものです。

本展では大工や鍛冶屋、桶屋など人々のくらしの身近にいた職人から、安城にゆかりの深い素麺や煙火の職人まで、さまざまな職人の仕事と道具を紹介します。



削り台(釜屋の道具箱) (本館蔵)

### 特別展

## 「ごろごろまるまるネコづくし」

会期：2024年7月13日(土)～2024年9月8日(日)

観覧料：一般700円／中学生以下無料

人間の身近なパートナーとして犬と猫はよく知られています。なかでも美術や文学に表現されるのは圧倒的に猫が多いようです。気まぐれで複雑で非合理的で、ときにとびきり甘いん坊な美しい動物は今も昔も人々を惹きつけました。

日本では猫は「源氏物語」にみられるように宮中で寵愛され、近世になると肉筆画や浮世絵の題材として数多く登場するようになります。大の猫好きで知られる浮世絵師歌川国芳の周りには常に猫がいました。

本展では、猫の浮世絵を中心に、猫の生態や人と猫との関係に着目し紹介します。単に「かわいい」だけでない、猫の奥深い魅力を知ってみませんか。



歌川国芳『鼠よけの猫』(個人蔵)

### 特別展

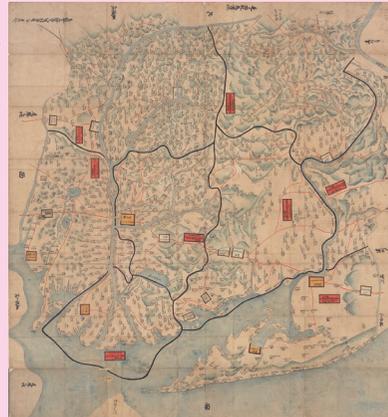
## 「国絵図の世界-描かれた江戸時代の三河-」

会期：2024年9月28日(土)～11月10日(日)

観覧料：一般500円／中学生以下無料

徳川家康は江戸幕府を開いた翌年の慶長9年(1604)、諸大名に「国絵図」(地方図)と「郷帳」(土地台帳)の提出を命じました。国内統治の基本である国土の把握は、これ以後、正保期、元禄期、天保期にその時々の作成契機のもとで、国絵図編さん事業として行われました。

本展では本館所蔵の三河国絵図を中心に、国絵図を読み解いていきます。



正保国絵図(本館蔵)

### 利用案内

[常設展観覧料] 個人200円(中学生以下無料)・団体(20人以上)160円  
障がい者手帳等お持ちの方及び同伴者1名様100円  
[開館時間] 9:00～17:00(入館は16:30まで)  
[休館日] 毎週月曜日(祝日の場合は開館)・年末年始(12/28～1/4)

### 交通案内

- 名鉄西尾線南安城駅より東へ徒歩15分
- JR東海道本線安城駅より、あんくるバス(1番系統安祥線)川島行き10分
- JR東海道新幹線三河安城駅よりタクシー20分
- 無料駐車場(230台収容)あり



住所 / 〒446-0026 愛知県安城市安城町城堀 30 番地

電話 / 0566-77-6655 FAX/0566-77-6600

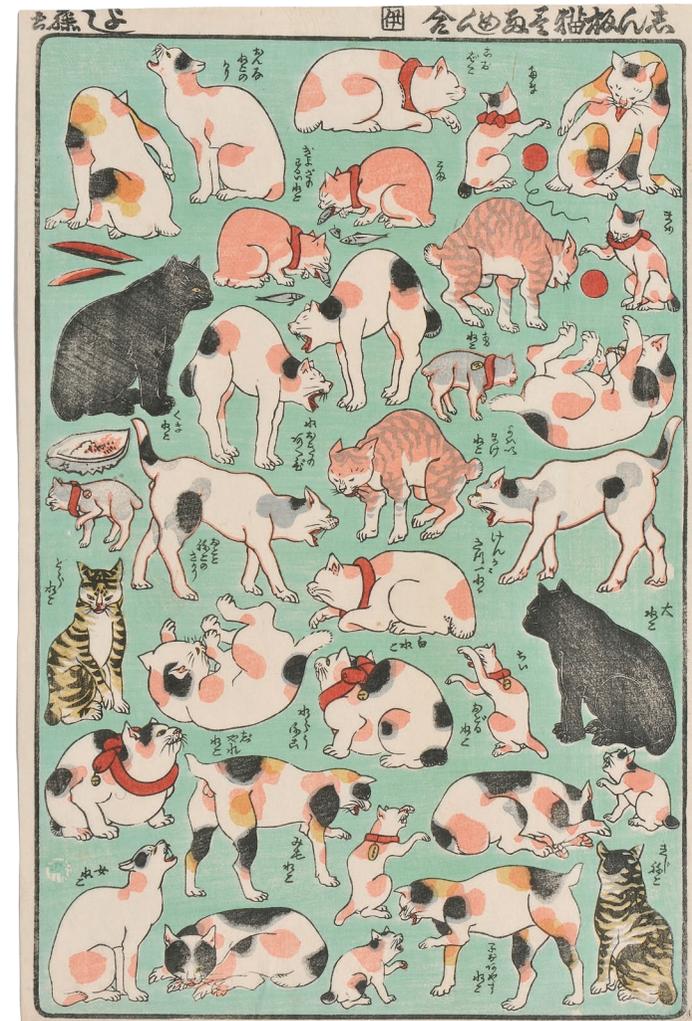
https://ansyobunka.jp/ 安城市歴史博物館



# 安城市歴史博物館 催し物案内

## 2024.4-2024.9

ANJO CITY MUSEUM OF HISTORY



歌川芳藤『志ん板猫尽両めん合』(個人蔵)

2024年	4月 休 1.8.15.22	5月 休 13.20.27	6月 休 3.10.17.24	7月 休 1.8.22.29	8月 休 5.19.26	9月 休 2.9.30
■ 常設展	矢作川流域の原始古代から近現代にわたる歴史と文化を展示しています。 ¥ 一般200円・中学生以下無料					
■ 展覧会	<b>企画展</b> <b>「はたらく道具たち -職人の仕事道具-」</b> 4月13日(土)～6月30日(日) ¥ 無料		<b>特別展</b> <b>「ごろごろまるまるネコづくし」</b> 7月13日(土)～9月8日(日) ¥ 一般700円・中学生以下無料		<b>特別展</b> <b>「国絵図の世界」</b> 9月28日(土)～11月10日(日) ¥ 一般500円・中学生以下無料	
● 記念講演会 歴博講座	5月18日(土) 14:00～ 記念講演会 「江戸時代の職人を読み解く」 講師：篠宮雄二氏 (中部大学人文学部歴史地理学科教授)		6月1日(土) 14:00～ 歴博講座 「安城の職人と仕事道具」 講師：千田佑香 (本館学芸員)		7月13日(土) 13:30～ 記念講演会 「浮世絵の猫ブーム」 講師：稲垣進一氏 (国際浮世絵学会常任理事)	
	7月20日(土) 14:00～ 記念講演会 「ネコはどうして描かれたか」 講師：月本寿彦氏 (福島県立美術館副主任学芸員)		8月17日(土) 14:00～ 歴博講座 「猫のおもちゃ絵」 講師：野上真由美 (本館学芸員)		9月29日(日) 14:00～ 記念講演会 「国絵図から読む江戸時代」 講師：上杉和央氏 (京都府立大学准教授)	
● 展示関連イベント	<b>はたらく道具たちクイズラリー「職人の技に挑戦！」</b> 4月13日(土)～6月30日(日) ※無料		<b>猫のステンシルで小物づくり体験&amp;猫のうちわづくり体験</b> 7月13日(土)～9月8日(日) ※有料		<b>まるごと猫づくしクイズラリー</b> 8月3日(土) 14:00～15:00 「落語会—ごろごろまるまる猫嘶—」 出演：お好味家喜楽氏(前座：永頃亭夢雀氏) 場 講座室 申 40名 対 小学4年生以上	
	4月20日(土) 10:00～12:00 「ミニ鯉のぼり染め体験」 講師：渡辺健一郎氏・古川智氏 (ワタナベ鯉のぼり株式会社) ¥ 3,000円 場 体験学習室 申 20名		6月8日(土) 10:00～11:30 「豆たたみづくり体験」 講師：榊原豊太郎氏・榊原玄大氏 (榊原タタミ店) ¥ 1,000円 場 体験学習室 申 15名		8月3日(土) 14:00～15:00 「落語会—ごろごろまるまる猫嘶—」 出演：お好味家喜楽氏(前座：永頃亭夢雀氏) 場 講座室 申 40名 対 小学4年生以上	
● 連続講座(全6回)	<b>「村絵図で巡る安城今むかし」</b> ●講師：高山忠士氏(本館元館長) ●各回13:30～16:30 ¥ 1,500円(全6回分) 申 18名					
	①4月6日(土) 「里村1」		②4月20日(土) 「里村2」		③5月11日(土) 「尾崎村」	
	④5月25日(土) 「上条村」		⑤6月8日(土) 「桜井村1」		⑥6月22日(土) 「桜井村2」	
● イベント・その他	<b>懐かしの“車”写生大会</b> 4月14日(日) 10:00～15:00 監修：石井成久氏 場 安祥城址公園		<b>鎧の試着会</b> 5月3日(金・祝)～5日(日・祝) 10:00～15:00 場 エントランスホール 申		<b>夏休み自由研究相談会</b> 7月26日(金)・27日(土)・28日(日) 10:00～15:00 場 体験学習室 申	
	<b>オリジナル風鈴づくり</b> 8月4日(日) ①10:00～ ②13:00～ ¥ 1個500円 場 体験学習室 申 各15名		<b>5月19日(日)無料開館</b> 国際博物館の日(5月18日)にちなみ 常設展が無料となります。		<b>ナイトミュージアム 8月30日(金)～9月1日(日)</b> 20:30まで開館延長 場 安城市歴史博物館、安城市民ギャラリー 安城市埋蔵文化財センター	
● さとのマルシェ	5月19日(日) 10:00～15:00 飲食のキッチンカーや手づくりクラフトの店舗ブースが集合します。		6月22日(土) 10:00～15:00		8月31日(土)・9月1日(日) 16:00～20:30 (協力：オフィス ジャパニケーション)	

※参加申し込み、料金等のご案内は、インターネットや広報あんじょうでお知らせします。※都合により、日時・内容・会場などを変更する場合があります。ご了承下さい。  
 ※最新情報は安城市歴史博物館ホームページをご確認ください。